

## 目黒区の明日を問う

## 代表質問と答弁 要旨

●詳細は、目黒区議会会議録または区議会ホームページの会議録検索をご覧ください。

区政の舵取りは、  
堅実で着実な財政再建で

自由民主党目黒区議団 伊藤 よしあき 議員

## &lt;青木区政2期8年の総括&gt;

(1)区政を担った8年間を振り返り、区長自身はどのように総括するのか。(2)この8年間で、目黒区が他区に先駆けて実施した政策は何か。

**区長** (1)1期目は透明性の高い区政運営を目指し、2期目は安全安心のまちづくりなどを掲げ、魅力と活力あるまちの実現に寄与したと考える。(2)マルチペイメントネットワークを利用した納税方法の導入や、23区初の公式ツイッターを開設した。

## &lt;区政運営の課題&gt;

(1)これまでの財政運営を振り返ると、区長は必要なリーダーシップを発揮していないと考える。財政の硬直化を招く前に、なぜ的確なマネージメントをしなかったのか。(2)首都直下型地震の発生可能性が言われる中、災害対策の基本的な姿勢と、被災地へ派遣した職員の貴重な体験をどう生かすか、について聞く。

**区長** (1)平成22年度には緊急財政対策本部を設置し、平成23年度からは「緊急財政対策本部における事務事業見直し」に取

財政の健全化と  
目黒の将来の形を区民に示せ

公明党目黒区議団 武藤 まさひろ 議員

## &lt;所信表明&gt;

「区政の目的は、区民福祉の向上である。区民の暮らしを支え、地域の安全と安心を確保し、潤いと活力にあふれる地域社会を区民の皆様と共に作っていく」。これを区長の使命としているが、この使命に照らして区長としての8年間の総括を伺う。

**区長** 区民の暮らしを支える取り組みとしては、保育所の待機児解消対策、子どもの医療費助成の拡大、地域包括支援センターの設置などを実現し、地域の安全安心の確保では、生活安全パトロールの実

施、区独自の緊急地震速報の開始、耐震診断助成などで防犯・防災対策等に取り組んだ。その成果として区民の福祉向上に寄与できたと考える。

## &lt;行革計画&gt;

区政の将来展望を切り拓くプロジェクト1の区有施設の抜本的な見直しでは、平成24年度から25年度に「施設のあり方検討委員会」を設置し、平成25年度末に提言を出す日程だが、実施計画の改定は平成24年度としている。施設への取り組みが多い実施計画だが、どう整合性を図るのか。

区制80周年を祝う  
震災直後の避難者対応

刷新めぐろ 鴨志田 リエ 議員

## &lt;地域主権改革&gt;

条例制定で、目黒区の独自性を発揮せよ。**区長** 「地域主権改革」の趣旨を生かし、区の実情に合ったものにしていく。

## &lt;緊急財政対策&gt;

財源確保額のマイナスを、今後どのように担保していくか。

**区長** 行革計画の項目を着実に実行し、さまざまな取り組みにより緊急財政対策の見直しの方向性を堅持していく。

## &lt;財政運営のルール化&gt;

「財政基本条例」を制定し、財政規律を高

り組み、財源不足を回避できる見通しが立った。(2)区民の「自助」「共助」の取り組みを「公助」の立場で支援し、区は「公助」を充実させることを基本として防災対策に取り組む。派遣職員の貴重な経験は職員間で共有し、今後の体制整備等に役立てる。

## &lt;重要課題&gt;

(1)区長は財源不足に一定の見通しが立ったと言うが、その根拠は何か。(2)働く意欲のある若者のために、雇用の確保と企業誘致を図れ。

**区長** (1)見直し範囲を事務事業全体に踏み込んだ結果、財源不足等を回避できる見通しとなった。(2)中小企業振興策の推進で雇用の場を確保し、若者にはキャリア相談コーナーできめ細かな就労支援を進めていく。

## &lt;平成24年度予算&gt;

予算案は、前年比4億5,700万円余の削減

にとどまった。区民感情からもっと節約の努力が見える内容を期待されているはず。なぜ財政健全化への第一歩といえるのか。

**区長** 平成24年度は平成13年度発行起債の一括償還年度に当たり、見込みの予算総額が30億円以上膨らんだ。この影響を除いた実質的な予算規模では38億円余の削減となる。区民の理解を得るため、丁寧な説明に努めている。

## &lt;組織運営と人材育成&gt;

「組織は人なり」といわれる。区長は、目黒区の再生に必要な人材の育成をどのように考えているのか。

**区長** 職員が意欲を持って課題に取り組むよう、区長として明確な方針決定等に努め、多様化、複雑化する行政課題に対応できる人材育成を目指し、一層のリーダーシップを発揮していく。

**区長** 職員が意欲を持って課題に取り組むよう、区長として明確な方針決定等に努め、多様化、複雑化する行政課題に対応できる人材育成を目指し、一層のリーダーシップを発揮していく。

## &lt;図書館の運営方法見直し&gt;

8館ある図書館数を減らしていくのかを問う。**教育長** 行革計画における区有施設全体のあり方の検討の中で、図書館のあり方についても検討されると思う。

## &lt;区有資産の活用&gt;

区有資産の活用として売却を考えた場合、早期に売却できる物件とできない物件が出てくる可能性がある。その場合は、削減計画に支障が出てくるので、区としてどのように考えるのか。

**区長** 物件の早期売却が困難な場合、土地の貸付による歳入確保など、資産の有効活用と維持管理費の圧縮に努め、できる限り早期の売却に努めていく。

決定した。削減効果等を検証し、他の施設でも導入の検討を進めていく。

## &lt;震災直後の対応&gt;

(1)避難所では個人情報をどう取り扱うか。(2)避難所運営のリーダー教育と女性の参画について、どのように配慮しているか。(3)避難所で住民・児童と帰宅困難者を区分し、混乱を防止せよ。(4)保護者が帰宅困難となり、学校・保育園に児童を迎えに來られない場合、どのように対応するのか。

**区長** (1)安否確認と個人情報保護に配慮して対応する。(2)避難所運営組織づくりの支援にあたっては、女性の参画を図り、多角的視点から運営を行うよう求めていく。(3)避難所ごとに帰宅困難者対応場所を設定するなど、混乱防止の措置を検討していく。(4)保護者が迎えに來るまで、職員等が継続して保護する。

## &lt;区制施行80周年&gt;

区長 地域の活性化につながるような事業・イベント等を検討していく。

## &lt;節電対策&gt;

施設利用者、住民のご協力により、目標値を上回る削減率となったが、この夏はどう取り組むのか。**区長** 節電対策は、国が示す電力の削減目標に基づき、慎重に検討していく。

## &lt;特定規模電気事業者&gt;

電力の供給事業者を入札で調達し、電力確保と経費削減を図れ。

**区長** 総合庁舎ですすでに入札を導入を

消費増税に反対せよ  
生命や暮らし守る予算の削減やめよ

日本共産党目黒区議団 森 美彦 議員

## &lt;社会保障と税一体「改悪」&gt;

消費税増税と年金・医療・介護など切り捨てセットでは、景気を壊し税収減となる。(1)区民生活や地域経済や区財政をさらに悪化させると思わないか。(2)消費増税に賛成か反対か。

**区長** (1)社会保障と税の一体改革は国民全体の課題であり、国民的な議論を踏まえないといけない。(2)税率のみで増税の是非を判断するのは難しい。

## &lt;自治体の役割&gt;

(1)「区財政は健全」と区報掲載の一方、

区政史上最大185億円削減するが、いのちや暮らしを守る責任を果たせるのか。(2)震災対策上も重要な公有地を次々売却する。(ア)公有地活用のあり方を逸脱するな。(イ)JR跡地売却をやめ、歴史的価値をふまえ、緑と防災スペースや区民施設にする都区協議を進めよ。(3)東日本大震災の教訓から自治体職員をばっさり切り捨て、震災対策や福祉・子育てに責任を負えるのか。(4)中目黒・目黒・西小山駅周辺で、巨額な税金投入の大型開発の「火種」になりかねない計画づくりは

気仙沼の現実も調べないで、  
気仙沼を語らないで!!

無所属・目黒独歩の会 梅原 たつろう 議員

## &lt;気仙沼市の状況&gt;

区長は気仙沼市の仮設住宅も視察せず、経済的損害も調べもせず「復興に向けて立ち上がっている」と言う。(1)何を根拠に言うのか。(2)復興に向けた区長の支援とは。

**区長** (1)「気仙沼市震災復興計画」が策定されたため、復興に向けて立ち上がったと認識している。(2)義援金の送金、物資の搬送、区職員の派遣等を、気仙沼市の要請で行った。

## &lt;区民サービス後退の責任&gt;

区長は8年間で区民に約180億円もの

福祉の後退を残し、自らは高額な給与と退職金を8年かけて受け取った。8年目の半年間だけ給与と退職金のカットを行って責任を取ったと言えるのか。

**区長** 区長の給与削減は、過去の本区の例と比べても厳しい内容で、責任をより明確にしたと考える。行革計画等を実行し、財政基盤の強化に全力で取り組むことで経営責任を果たしていく。

## &lt;財政再建&gt;

前区長同様に所信表明を役人が書いたが、その役人頼りが財政破綻に繋がっている。(1)経常収支比率の改善に即効性の

東京都区は大阪府市に抜かれる  
脱・決められない政治。

みんなの党目黒区議団 松田 哲也 議員

## &lt;60年も綱引き続ける都区&gt;

1947年に今の東京都23区制度が誕生した。2007年に都区のあり方検討委員会がスタートしたが、5年ものあいだ会議ばかりで権限移譲は何一つされていない。都知事と区長は大阪府知事と大阪市長に学び、世論を喚起し、スピード感をもってこの綱引きにビリオドを打つべきだ。

## &lt;大阪の教育基本条例案&gt;

安部元総理や石原都知事も、この条例案を高く評価している。直接負託を受けた首長が、区民の期待や予算執行の責任を負うために、教育目標を設定するのは当然だと考えるがいかがか。また教育委員や教職員の免職等についても、競争原理の観点から必要と考えるがどうか。

**教育長** 目黒区では、教育基本法ほか関連法律に従って教育行政を推進してお

ある。基礎自治体として、区へ移管すべき事務の具体化を図ることが必要であり、引き続き京都へ働きかけしていく。

**教育長** 目黒区では、教育基本法ほか関連法律に従って教育行政を推進してお

## 議員報酬及び政務調査費の削減について

区議会予算の見直し検討の中で残された課題となっており、また議員報酬及び政務調査費の削減(平成24年度～26年度)をこのたび決定いたしました。

内容としては、毎月の議員報酬を、議長、副議長、委員長、副委員長及び議員のいずれの職においても、23区での最低額(平成23年度基準)に引き下げ、政務調査費は月額2万円を減額するものです。年間では、議員報酬で605万円、政務調査費で850万円の経費節減となります。

やめよ。

**区長** (1)安定した区民サービスを提供できるよう、行革計画の推進で強固な財政基盤を確立し、区民生活を支える責任を果たしていく。(2)ア)利用計画がない土地等を売却することは妥当な判断と考える。(イ)共同事業者の東京都と協議し、街づくりの考え方を実現する方向で売却に向け取り組む。(3)効率的な区政運営のため、民間でできるものは民間に任せて職員数を適正化していく。(4)駅周辺整備は、地元意見を反映した整備で開発目的ではない。

## &lt;震災対策&gt;

(1)大震災を教訓に、区独自にすべき区民のいのちを守る優先課題は何か。(2)木造密集地域や急斜面地などの状況に合った被害想定と対策を打て。区防災計画

ある施策は。(2)区民をマイナスからの出発にさせることを区長は自覚しているか。

**区長** (1)行革計画の実行で、経常的収支比率の改善を目指していく。(2)見直しは行政内部を最優先とし、区民等へ影響が大きいものは極力継続とし、安全・安心の確保に努めている。

## &lt;議員の経費&gt;

なぜ、議員経費を改善の対象にしないのか。**区長** 議員の人件費は、区議会が自主的に判断すべき課題と考える。

## &lt;放射能汚染対策&gt;

(1)災害廃棄物放射能試験結果で、震災前の放射線量との対比も行わない区長は国基準を追従するだけ。せめて住民説明ぐらいは行うべきだ。(2)区長の言う内部被ばくは、何ペクレルが安全なのか。(3)震災時にダイオキシンは発生した

## &lt;震災対策は(1)に情報、(2)に備え&gt;

(1)災害公衆電話・公衆WiFi・PHSなど通信の多チャンネル化を図れ。最も確実な防災スピーカーの増設は急げ。(2)今までのメーン会場限定の訓練では参加者が限られる。対象を区内全域に広げ、家庭・学校・職場で実践的な一斉訓練をすべきだ。

**区長** (1)第一次避難場所の区立小中学校等には、各所5回線の災害時特設公衆電話を設置した。その他の情報伝達手段は、費用対効果の面を含め研究していく。(2)家庭・学校・職場等で一斉に安全行動をとる防災訓練は、先行自治体の実施結果を参考に研究していく。

**区長** (1)、(2)先行自治体などの調査を行い、今後の助成について調査研究をしていく。(3)パパの育児教室は、できるだけ多くの方が参加できるように努める。母子保健事業も男性の育児支援の視点から再構築し、夫婦や地域で育児を支援できる体制の充実を図っていく。

◆議員報酬(月額)	
議長	90万6千円 → 87万4千円(3万2千円減)
副議長	79万3千円 → 75万2千円(4万1千円減)
委員長	65万8千円 → 63万6千円(2万2千円減)
副委員長	62万8千円 → 61万3千円(1万5千円減)
議員	59万8千円 → 58万6千円(1万2千円減)
◆政務調査費(月額)	
14万円	→ 12万円

以上の事項を加え、平成23年度に行った区議会予算の見直し作業全体では、4,098万8千円(平成23年度予算の約7パーセント)の削減となりました。平成24年度予算にはこの結果を反映しましたので、今後は組み直した予算の適正な執行に努めてまいります。

《問い合わせ》区議会事務局庶務係 ☎03-5722-9413